

節電エコタイマー ET55D DIGITAL ECOTIMER 取扱説明書

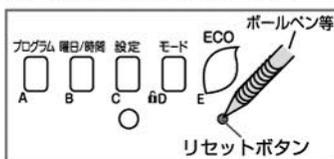


このたびはエコタイマー ET55Dをお買い上げいただき有り難うございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、使用後は大切に保管してください。また、本体のラベルに記載した定格電圧で使用し、定格使用電力を超えないようご注意ください。

ご使用前に

①液晶画面の表示

液晶画面の文字が消えているかはっきり見えない場合は、ご使用になる前にET55D（以下本機）をコンセントに差し込み、12時間以上内部のバッテリーを充電して下さい。充電が終わりましたらリセットボタンをボールペンの先などで押すと液晶画面が表示されます。液晶表示が出ている時は本機をコンセントから抜いて、現在時刻設定やプログラム設定などの操作をすることができます。

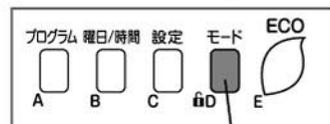


②ロック機能

本機には、使用時に誤ってボタンを押して誤作動してしまうことを防ぐため、自動ロック機能がついています。本機を10分間放置しておくことで自動的にロックがかかり液晶画面右下にロック表示が現れます（下図参照）。ロック表示が出るとDボタン（モード切り換え）の操作ができなくなります。モード切り換えをする時は、Dボタンを3秒間押し、ロックを解除して下さい。※商品出荷時はロックがかかった状態になっていますので、解除してからご使用下さい（リセットボタンを押した時にもロックは解除されます）。



自動ロックがかかった液晶表示



3秒間長押しで解除

※ロック機能は「モード」ボタンで動作モードを変える場合のロックですので、他の時計機能や動作時間設定機能はロックに関係なく使用することができます。

③本機で使用できない電気機器

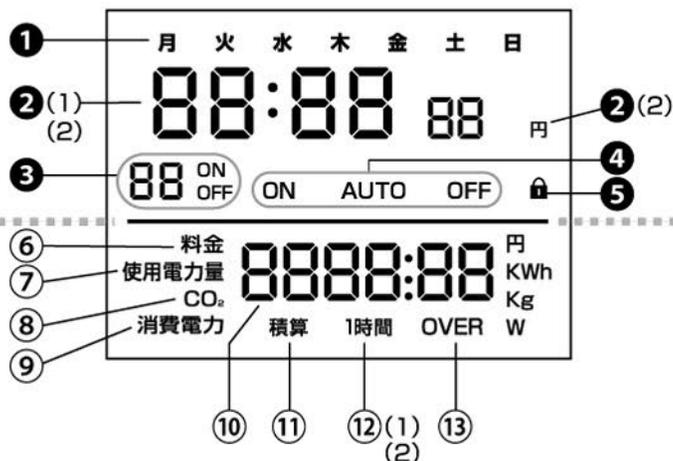
本機はリモコン操作の電気機器（テレビ・オーディオ等）や電子タイマー内蔵の機器、センサーによる自動作動の機器では、使用できない場合があります。※使用できない機器の調べ方はこの取扱説明書裏面の「9. 本機で使用できない機器の調べ方」をご覧ください。

保証期間：1年間

・故障の場合は、お買い上げ日を証明するレシートのコピーなどをご用意の上、リーベックス株式会社までお問い合わせ下さい。

液晶画面の説明

液晶画面上部 主に現在時刻やタイマー機能の設定等を表示します。



液晶画面下部 ECO（エコ）ボタンを押した時に電気料金や二酸化炭素排出量などのエコ情報を順に切り替えながら表示します。

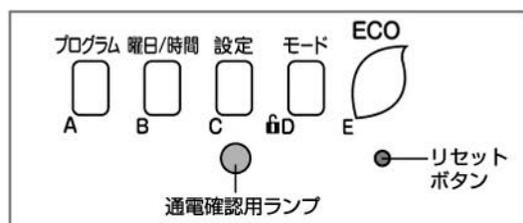
液晶画面上部：時計・タイマー機能表示

- 曜日表示します。
- (1) 時：分：秒を表示します。
(2) ECOボタンを押して積算料金表示したときに、本機を使用して節電できた料金を表示します。
- タイマー設定時のプログラム番号を表示します（1～20プログラム）。
- 実行中のモードを表示します。
・ON：常時通電 ・AUTO：プログラム動作中 ・OFF：通電なし
- ロックがかかり、④の動作モードを変更できない時に表示します。

液晶画面下部：エコ機能表示

- 累積または1時間あたりの電気料金（円）を表示します。
- 累積の使用電力量（KWh）を表示します。
- 累積の二酸化炭素（CO₂）排出量（Kg）を表示します。
- 現在使用中の消費電力（W）を表示します。
- 上記⑥～⑨の各項目に従った数値を表示します。
- 上記⑥～⑧の各項目表示の時に「積算」表示します。
- (1)【1時間】表示のとき：1時間あたりの使用料金を表示します。
(2)【時間】表示のとき：累積通電時間を表示します。
- 次のときに1秒毎に「OVER」の文字が点滅します。
・積算料金が9999.99円以上
・積算使用電力量が454.6KWh以上
・負荷が1,500ワットを超過したとき

操作ボタンの説明



(A) プログラムボタン

タイマーでON / OFFする時間を設定するときに押します。

(B) 曜日/時間ボタン

現在時刻の設定及びプログラムの設定時に、Bを押すと「曜日と時間」を切り替えます。

(C) 設定ボタン

現在時刻及びプログラム設定中に、曜日/時間/分/秒のそれぞれの数字を一つずつ進めることができます。

(D) モード切替え/クリア/ロック解除ボタン

- 動作モードの切替え** ●常時 ON / ONから AUTO（自動） / 常時 OFF / OFFから AUTOの4つの動作を選択します。
- クリア** ●現在時刻及びプログラム設定時にDを押すと、時間表示を無表示（--:--:--）に戻します。
- ロック解除** ●Dを3秒間長押しすると「ロック」マークが消え、動作モードの切替えができます（ロック解除後10分経過すると、自動的にロックがかかります）。

(E) ECOボタン

Eを押す毎に、消費電力や電気料金等のエコ情報を表示するボタンです。詳細はこの取扱説明書裏面の「6.ECO(エコ)機能」をご覧ください。

リセットボタン

設定済の現在時刻とプログラムがリセットされ、初期状態に戻ります。※エコ表示はリセットされません（7.エコ機能のリセット参照）。

通電確認用ランプ

タイマーが通電中にランプが点灯します。

使用方法 タイマー編

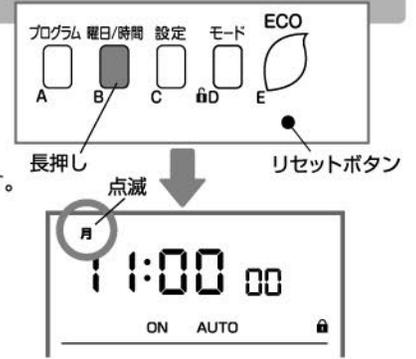


手に持って
設定できます

1. 現在時刻を設定する

はじめに、「リセットボタン」を押して初期状態にしてから現在時刻を設定して下さい。

- ① 曜日の設定：B を 3 秒間長押しすると、液晶画面上部の「曜日」が点滅します（右図）。その状態で C を短く押していくと、曜日が一つずつ進みますので今日の曜日表示させて下さい。※C ボタンを 2 秒以上押しすと、表示を速く進めることができます（以下「時・分・秒」の設定についても早送りできます）。
- ② 時の設定：B を短く押しすと「時」が点滅しますので、曜日設定と同様に C を短く押して現在の時刻に合わせます。
- ③ 分の設定：B を短く押しすと「分」が点滅しますので、同様に C を短く押して現在の時刻に合わせます。
- ④ 秒の設定：B を短く押しすと「秒」が点滅しますので、同様に C を短く押して現在の時刻に合わせます。
- ⑤ 最後に B をもう一度押しすと時計表示に戻り、現在時刻の設定は終了です。



2. タイマープログラムを設定する

●ご使用になる電気器具をON（入）にする時刻とOFF（切）にする時刻を設定します。

●本機は 20 個のプログラムまで設定が可能です（ONとOFFで1個）。

※現在時刻の設定と同様に下記の手順で、曜日→時→分→秒の順番でタイマープログラムを設定します。

※ご注意：操作途中で 10 分以上ボタンを押さずにいると、自動的に時計表示に戻り、ロックがかかってしまいます。その時はD ボタンを 3 秒以上押し、ロックを解除して下さい。

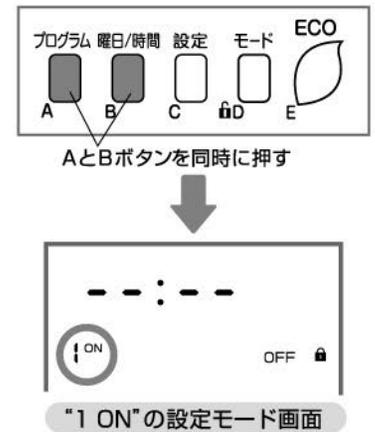
①「プログラム1」に、電源をON(入)にする時刻を設定します

AとBボタンを同時に押し、画面上段の左下に「1 ON」が表示されます（右図）ので、下記に従い使用する電気器具の電源をON（入）にする曜日と時刻を設定して下さい。

- ① 曜日の設定：B を押し「曜日」が点滅します。次に、C を押しごとに画面表示が下記の順に切り替わりますので、セットしたい曜日の組み合わせを選択してください。
 1. [月 火 水 木 金 土 日] = 毎日同じプログラムの繰り返し
 2. [月] → [火] → [水] → [木] → [金] → [土] → [日] = 特定の曜日だけの設定
 3. [月 火 水 木 金] = 土・日以外の平日に毎日繰り返し
 4. [土 日] = 土・日だけの設定
- ② 時の設定：B を押し「時」が点滅します。曜日と同様に C を押して時を合わせます。
- ③ 分の設定：B を押し「分」が点滅します。同様に C を押して分を合わせます。
- ④ 秒の設定：B を押し「秒」が点滅します。同様に C を押して秒を合わせます。
- ⑤ 最後に B を押してプログラム「1 / ON（入）」の設定は終了です。そのまま「1 / OFF（切）」の設定を続けます。

※設定途中で間違ったときは、D を押してクリアできます。

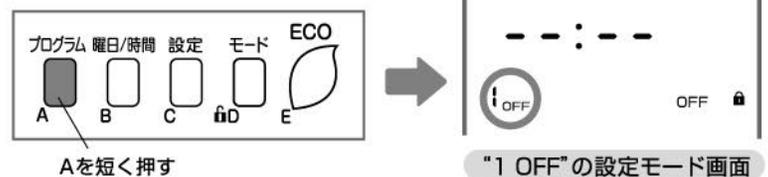
※設定途中で画面が現在時刻表示に戻ってしまった場合は、D を 3 秒間押ししてロックを外し、A と B ボタンを同時に押し、初めから設定して下さい。



②「プログラム1」に、電源をOFF(切)にする時刻を設定します

⚠ ご注意 OFF（切）の設定をししないと、ご使用になる電気器具の電源が入りっぱなしになります。

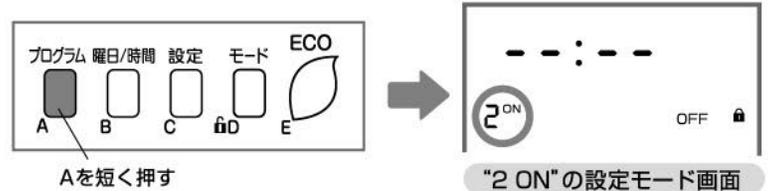
- ① “1 ON”の設定終了後、A を押し、画面左下に「1 OFF」が表示されますので、使用する電気器具の電源をOFF（切）にする曜日と時刻を設定します。
- ② B を押し曜日が点滅したら、曜日/時/分/秒の順序で、プログラム1にON（入）と同様の手順で設定します。



③「プログラム2」から「プログラム」20までの設定

●本機は 20 個までプログラム（ONとOFFで1個）を設定できます。必要に応じて、2 番目以降のプログラムを設定して下さい。

“1 OFF”の設定終了後、A を押し毎にプログラムの番号が“2 ON”→“2 OFF”→“3 ON”→“3 OFF”→ … “20 OFF” となりますので、プログラム 1 と同様に設定して下さい。



⚠
プログラム
設定時の
ご注意

■ON（入）とOFF（切）の時刻が日をまたぐ場合は、OFFの曜日の設定にご注意ください。例えば月曜日の夜 23 時にスイッチをONにし、翌朝 5 時にOFFにしたい時はOFFの設定を火曜日にしてください（曜日の設定が“毎日”になっている場合は問題ありません）。

■複数のプログラムをセットする時は、ONとOFFの時間が重ならないようご注意ください。時間が重なると、“ON/OFF”共に早い時間が優先されます（設定する曜日が違う場合は問題ありません）。

■設定終了後、タイマーを動作させる前に「タイマープログラムの設定」が正しくできているかを次の方法で必ず再確認してください。設定時にミスがあると誤作動の原因になります。まず A と B を押し、プログラム 1 のON表示になります。A をつづけて押しながら、各プログラム（1から20まで）のONとOFFの設定時間の確認をしてください。もし、間違った設定になっている場合は、B を押し再設定してください。

■設定していないプログラムの表示が全て“— : —”になっており、曜日や時刻の数字が表示されていないことを確認してください。曜日や時刻の数字がどこかに表示されている場合は、その時刻に誤作動してしまいますのでご注意ください。たとえ“0 : 00 00”の表示でも 0 時に動作しますので、必ず D（クリア）を押して“— : —”の表示にしてください。

使用方法 タイマー編 (つづき)

④ 現在時刻表示に戻す

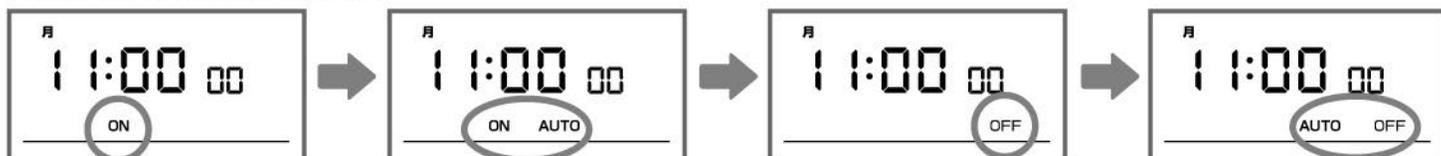
●タイマープログラムの設定が終了後、AとBを同時に押すと現在時刻の画面に戻ります。または、設定終了後、10分経過すると自動的に現在時刻の画面に戻ります。

3. ON・OFF・AUTOモードの切り替え



●本機には、ON(常時通電)・ON AUTO(自動)・OFF AUTO(自動)・OFF(切)の4つのモードがあります。
●現在時刻表示の時にD(モードボタン)を押すたびに時刻表示の下に「ON」→「ON AUTO」→「OFF」→「AUTO OFF」の順番でモードを表示します(下図参照)。通常、タイマーを使用するときは、「OFF AUTOモード」に設定しますが、それぞれのモードの意味を下記①～④で参照し、必要に応じてモードを切り替えてご使用下さい。※ロックがかかっているときはDを3秒間押し、ロックを解除してからモードの切り替えを行って下さい。

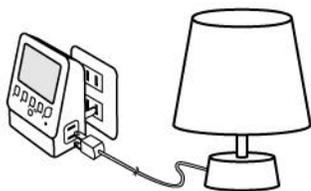
- ①【ON】ONモード：設定したタイマープログラムに関係なく、電源が常時通電になります。
- ②【OFF】OFFモード：設定したタイマープログラムに関係なく、電源がOFF(切)になります。
- ③【ONとAUTO】ON AUTOモード：今現在、電気器具を使用している状態から、設定した時間が来たら自動で切れるようにしたい場合に、このモードを使用します。
- ④【AUTOとOFF】OFF AUTOモード：電気器具を使用していない状態から、設定時間が来たら自動で電源が入り、その後、設定した時間が来たら自動で電源が切れます。 ※③と④は初回の通電時のみ選択が必要です。次回からは、ONの設定をした時間が来たら自動で電源が入り、OFFの設定をした時間が来たら自動で電源が切れます。



●モードを設定したら、タイマープログラムの設定は終了です。 ※設定終了後、何もしないで10分たつと、自動でロックがかかります。

4. 電気器具のセット

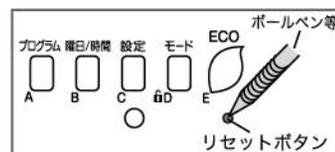
●本機をコンセントに差込み、使用する電気器具をタイマーに差し込みます。最後に電気器具のスイッチをON(入)にすればセット完了です。



5. タイマー機能のリセット

●設定したプログラムや現在時刻をリセットしたい時は、リセットボタンを、ボールペン等の先の細いもので押して下さい(下図参照)。液晶画面上段の現在時刻と設定したプログラムが全て消去されます。

※液晶下段のエコ表示はリセットされません(7. エコ機能のリセット参照)。

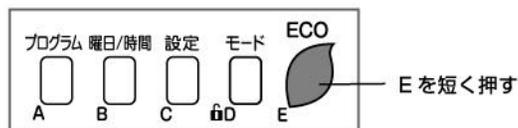


使用方法 エコ編

6. ECO(エコ)表示機能

●Eを押すたびに、液晶画面が各種ECO情報を表示します。

※電気料金換算レートは、初期設定では1KWhあたり22円で計算されています(変更可)。また、本機は使用する電気器具が5W未満の消費電力の時には計測されませんので、下記の「1. タイマー通電時間」や「3. 1時間あたりの使用料金」の表示は、5W以上の電流が流れた時間の表示となり、サーモスタットやセンサーを内蔵した電気器具を使用した時は、タイマーでセットした実際の通電時間と違う表示になる場合があります。



1 タイマー通電時間
Eを押すと、液晶画面上段は現在時刻を表示していますが、下段はタイマーで通電した実際の通電時間の累積を表示します(実際に5W以上の電流が流れた時間の累積です)。



2 節電料金と積算使用料金
続いてEを押すと、画面上段には本機のタイマープログラムを使用して、いくら電気料金を節約できたかを表示します。下段は、実際にかかった電気料金を表示します。



3 1時間あたりの使用料金
さらにEを押すと、下段に、タイマーを使用した時の1時間あたりの実際の料金を表示します(実際に5W以上の電流が流れた時間の平均値です)。この時は上段の表示は出ません。



4 積算使用電力量
さらにEを押すと、上段は現在時刻を表示し、下段は積算使用電力量(KWh)を表示します。



5 積算CO₂排出量
さらにEを押すと、上段は現在時刻を表示し、下段は積算CO₂排出量を表示します。
※電力1KWh当りCO₂0.555Kgとして計算しています。



6 現在の消費電力
さらにEを押すと、上段は現在時刻を表示し、下段は現在の負荷消費電力を表示します。(使用中の電気器具の、実際の消費電力をリアルタイムで確認できます)。※5W未満の消費電力の場合は表示されません。



7. エコ機能のリセット

●ECO(エコ)表示を中断して新しく測定しなおす場合は、CとEを同時に3秒間長押しするとリセットされます(※注:液晶表示が「現在の消費電力」または、「積算使用時間」を表示している時はリセットできませんので、ECOボタンを数回押して、それ以外の表示にしてからリセットして下さい)。

●次のような場合にも同様にリセットして下さい。

使用電力量が454.6KWhを超えた場合

使用電力量の積算が表示リミットの454.6KWhを超えると、454.6KWhの液晶表示が1秒ごとに点滅し、測定不能となります。リセットして新たに測定して下さい。

使用電力料金とCO₂排出量の液晶表示がリミットオーバー積算料金が液晶表示リミットの「9999.99」円に達した場合は、「9999.99」円の液晶が1秒ごとに点滅します。この場合も同様にリセットして再開して下さい(節電料金、CO₂の場合も同様です)。

その他、動作不具合の時

どのような状態でも、『液晶画面が異常な表示をする』や『ボタンを押しても表示しない』などの時は、本体の「リセットボタン」を押すか、CとEを同時に3秒間長押しして液晶データはリセットして下さい。

過電力負荷に対する安全装置

負荷が1,500Wを超えた場合、液晶は消費電力「1 x x x W」を表示し、1秒毎に点滅します。また、「OVER」表示が現れ、過電力による入力オーバーを使用者に知らせます。さらに、3秒後にタイマーは「常時OFF」になり通電をカットし、事故を避けます。「消費電力15 x x W OVER」の点滅表示は、プラグを抜くことにより消すことができます。



8. 電気料金換算レートの変更

電気料金換算レートの設定

初期設定では、22円/KWh(※)となっています。

電気料金換算レートが変動した場合は、設定を変更することができます。

※この基本単価は、(社)全国家庭電気製品公正取引協議会による新電力料金目安単価です。

設定変更方法

- 1) AとEを同時に押すと換算レート値が点滅します。
- 2) Cを押すたびに「23」→…→「99」→「0」…→「20」と変わります。
- 3) 設定したいレートが表示されたらAとEを同時に押すとECO表示に戻ります。

9. 本機で使用できる電気器具、できない器具の調べ方

●本機の動作する仕組みは、プログラム設定した時刻に電源を通電させるかさせないかだけのものです。従って、リモコンで電源を入/切できる機器(テレビ・オーディオ等)や電子タイマー内蔵の機器、タッチセンサー等で動作する機器では、このタイマーが使用できない場合があります。本機を通して電気器具が動作するかどうかは、下記の方法で確認することができます。

①本機に電気器具をセットし、電気器具のスイッチを入れます。本機の液晶表示が現在時刻の画面の時にDボタンを押してモードを切り替え、「OFF」を表示させ、電気器具が動作しないことを確認します。

②再度Dボタンを押してモードを切り替え「ON」を表示すると、本機のプログラムに関係なく通電します。ここで電気器具が動作することを確認してください。



本機を「OFF」にすると、電気器具が動作しない



本機を「ON」にすると、電気器具が動作する



タイマーが使用できない電気器具でも、消費電力などのエコ表示機能を表示することができます。

●本機に電気器具をセットし、電気器具のスイッチを入れます。本機の液晶表示が現在時刻を表示している時に、D(モードボタン)を押してモードを「ON」(常時通電状態)にします。次にE(エコボタン)を押して、見たい情報を選びます。

使用上の注意 (必ずお読み下さい)

- 本機はエアコン、クーラーには使用できません。
- 本機の使用容量(最大1500Wまで)以内でご使用下さい。また、延長コードをご使用の場合は、その延長コード自体の使用容量を超えないようにご注意ください。故障や火災の原因となります。
- 本機を落下させたり、屋外や水のかかる場所では絶対に使用しないで下さい。破損や故障、火災の原因となります。
- メタルハライドランプは250W以下のものを単独でご使用下さい。

内蔵電池の過放電防止について(重要)

- 本機には充電電池(ニッケル水素電池)が内蔵(交換不可)されていますが、充電電池は残量がまったく無くなってしまうと再充電が出来なくなる場合があります。できるだけ、常時コンセントに差し込んで使用して下さい。
- 本機を長期間使用しない時や収納する時は、次の点にご注意下さい。
 - 収納する前に必ず24時間以上、本機をコンセントに差し込んで、フル充電にしてから収納して下さい。また、半年に一度は24時間以上充電することをおすすめします。(本機をコンセントから外すと、液晶表示は約1ヶ月後に消えますが、電池残量がゼロにはなりません)。

表示画面が消えている時や再使用時の注意

- 再使用の際、液晶表示が消えている場合は、本機をコンセントに12時間以上差し込んで充電して下さい。充電後、リセットボタンを押すと液晶が表示され、使用可能となります。
- コンセントに差し込んだだけで液晶が表示されることがありますが、その時はリセットボタンを押さなくても使用できます。

節電エコタイマー ET55Dの主な仕様

定格電圧	AC100V, 50/60Hz
最大定格入力電力	1,500W(15A)
最小測定可能負荷電力	5W
消費電力	1W
プログラム最小設定時間	1秒
タイマープログラム数	20
タイマー時計誤差	±4分/月
使用電力量測定精度	±5%KWh
消費電力測定精度	±5%W
モードキー	ロック機能付き
過入力防止安全装置	内蔵
エコデータ保存期間	1年間
内蔵電源	ニッケル水素電池(着脱不可)

製品のお問い合わせ先

<http://www.revex.jp/>

Nakabayashi
ナカバヤシ株式会社